

ゆめ通信

新年度特別号 5月1日発行

発行: 社会福祉法人ほどがや
ほどがや地域活動ホームゆめ
住所: 保土ヶ谷区神戸町140-2
電話: 045-340-3360
発行責任者: 藤野 哲

新しい理事長が就任いたしました!



ふじの さとし 藤野 哲 新理事長

平成30年4月から理事長に就任しました藤野と申します。私は、開所から当法人に在籍しており、日中活動や相談の仕事をしてきました。

開所当時は、「どんな方が利用されるのか。どのように楽しんでもらおうか」と不安と楽しみだったのが懐かしく感じます。

あれから14年が経ち、日中活動の利用定員もいっぱいになり、放課後等デイサービスや移動支援事業、後見的支援事業、児童家庭支援センターと外部の事業も増えて、職員も100名近くなりました。

これまで、法人の理念である①「障害のある方やその家族が、住み慣れたまちの中で安心して生活していけるような支援を行います。」

②「障害のある方やその家族の思いを出発点として、ひとりひとり個性的で豊かな生活を作り出せるような支援を行います。」のもとに事業展開してきたと思います。

これからもこの理念を引き継いでいきたいと思っておりますので、利用されている皆さん、関係者の皆様のご協力・ご指導をよろしくお願いいたします。



「ゆめのね」スタッフ紹介



久保 浩之
くほ ひろゆき



本多 英里子
ほんだ えりこ

これまで主にテイルーム3で生活介護のスタッフとして、ゆめのご利用者ならびに保護者の皆様に支えられて働くことが出来ました。本当にありがとうございました。現在は子供たちと一緒に過ごしたり、子育てに関する相談を受け付けたりする仕事を行っています。これからもゆめでの経験を活かしながら頑張っていきます。今後ともよろしくお願いいたします。

担当していたルーム・生活支援担当から離れるのは寂しかったですが、またどこかで見かけたら声を掛けていただくと嬉しいです。

新しく始める事業の為、まだまだ勉強不足と感ずることが多いですが、これから楽しく取り組めたいと思います。

開設時より14年勤められたお二人が3月いっぱいまで退職されました

たけうち ゆきはる

竹内 幸治 さん



平成16年10月開設
当時より送迎と作業の
窓口をやってきました。
3月に定年で退職にな
りました。

約13年5か月お世話になりました。
記憶に残っているのは、横浜市開港150年
記念イベントのコンセプト「地球にやさしい商
品」テコ石鯨と缶バッチアース君の制作をし
たことでした。約3か月でしたが大変でし
た。ご利用者さま、職員の方々にご協力いた
だきました。
最後に長い間お世話になり有難うございま
した。

ながの ともゆき

長野 偕之 さん



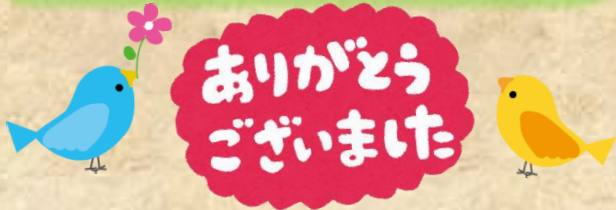
ゆめが開所するまで保土ヶ谷区につい
ての知識が全くなく、区役所や公会堂
もどこやら分からない状態でした。
保土ヶ谷は歴史ある街で抜け道が多く
(狭いですが)、道のつながりが分かれると
面白くなり、16号が渋滞でも大きな遅
れにならず送迎に大いに役立てられました。

95%以上の方が送迎車を利用されており、朝夕ご利用者・
ご家族とお会いし、わずかな会話で感じた健康状態などを
ルーム担当者に引き継ぐことで、活動の一助になったと勝
手に自負しています。楽しかった年月でした。

ご利用者及びご家族の皆様には、ご挨拶もしないままに退
職致しました事、深くお詫び申し上げます。

ゆめがさらに発展するための時代の変わり目が今来て
いるような気がします。形にこだわらず未来に向かっ
て英知を結集されますことを、心よりお祈りいたして
おります。

第2の人生を14年もの間勤務させて頂き感謝致してお
ります。この経験をこれからの人生に更に活用できる
ように努力いたします。ありがとうございました。



ありがとう
ございました

ゆめキッズが

4月より新しい場所にお引越ししました！

